

当初予算

問合せ 企画財政課

TEL 47-18012

平成24年度南越前町当初予算が、3月議会定例会で審議され決まりました。一般会計予算は、平成23年度当初予算と比較すると、5億6,928万4千円(6.5%)の減少となりました。主な要因は、町営住宅新築事業や河野中学校耐震大規模改造事業の完了などによる普通建設事業の減少です。東日本大震災に起因する福島原発1号事故の影響から、電源立地地域対策交付金等の大幅な減少により町の財政状況は依然として厳しい中、国や県の制度等を活用し、過疎対策への取り組みや防災対策に重点を置いた予算編成としました。

平成24年度南越前町予算

126億9,796万9千円

一般会計	82億 94万5千円
特別会計	39億 2,004万3千円
企業会計	5億 7,698万1千円

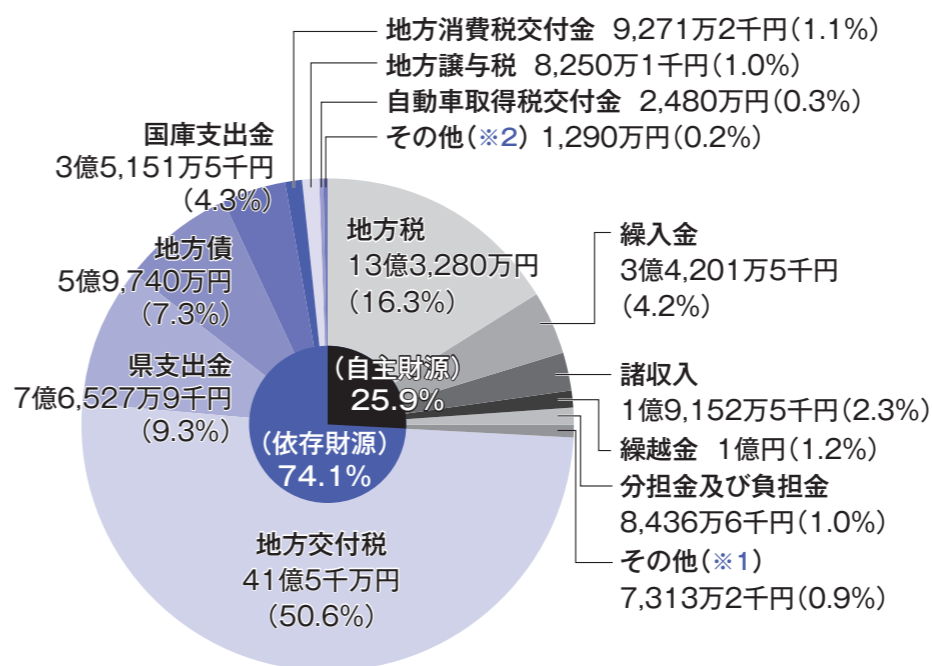
一般会計

◆平成24年度一般会計予算の概要

平成24年度当初予算は、雇用の低迷や投資抑制、個人所得の減少、企業収益の悪化等により、税収入の更なる増加は期待できず、さらに電源立地地域対策交付金の大幅な減少から限られた財源を重点的・効率的に配分するとともに、過大な見積りとならないよう留意したものととなりました。また、歳出については、南越前町総合計画に基づく「5つのまちづくり」の推進および防災対策の強化に重点を置いた予算編成とし、町民のニーズを考慮しながら事業の効果や必要性、効率性を踏まえ優先順位を念頭に置いた緊縮型の予算としています。

歳入

町の自主財源は、長引く景気の低迷などにより、法人町民税の減少が見込まれる一方、扶養控除の見直しによる個人町民税の増加が見込まれることから、地方税は前年度と比べ0.8%増加しています。また、歳入予算の75%近くを占める国や県などの依存財源の総額は前年度と比べ37.8%減少しています。



(※1)の内訳：使用料及び手数料 4,628万7千円(0.6%)、財産収入 2,684万5千円(0.3%)
 (※2)の内訳：利子割交付金 480万円(0.07%)、地方特例交付金 300万円(0.05%)、配当割交付金 270万円(0.04%)、交通安全対策交付金 190万円(0.03%)、株式等譲渡所得割交付金 50万円(0.01%)

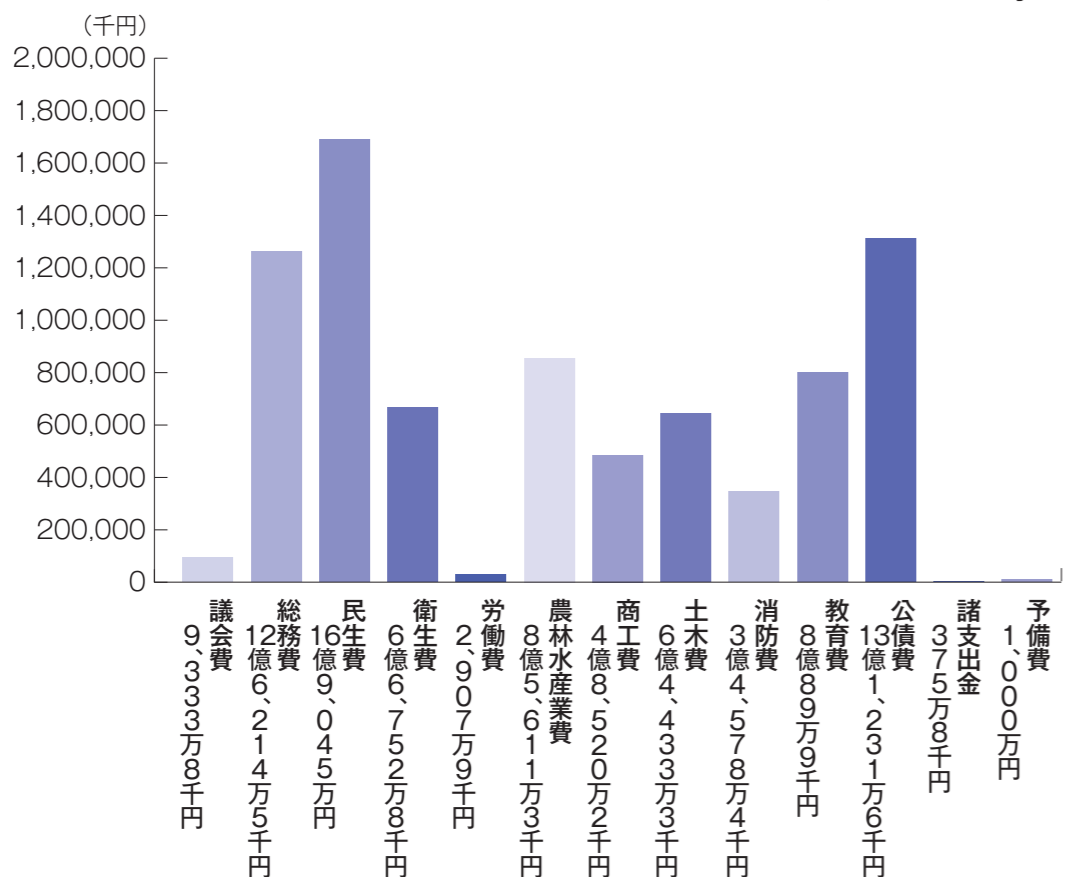
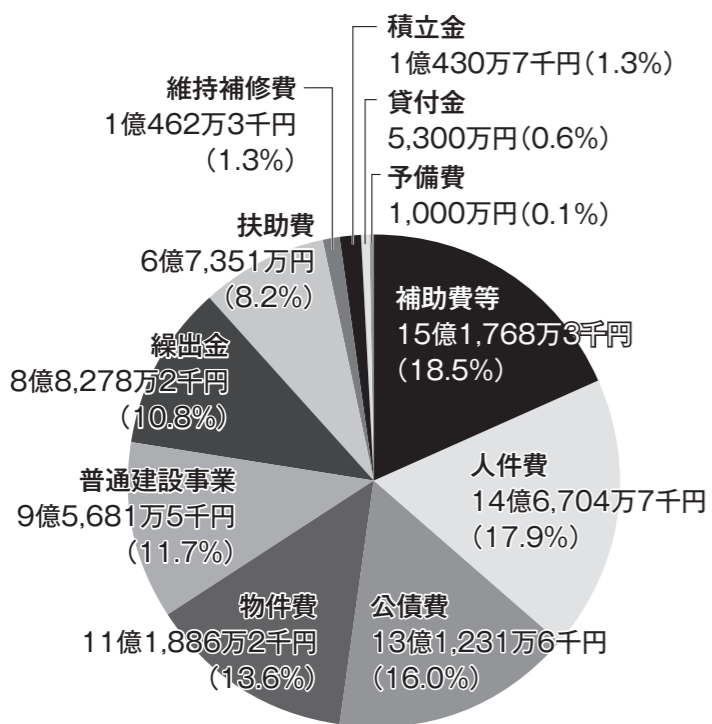
歳出(性質別)

議員報酬や職員の給料などの人件費は、職員削減や退職手当負担金の減少などから前年度と比べ0.2%減少しています。また、使用料や備品購入費などの物件費については、戸籍システムハードウェアの入替更新などが完了したことにより5.6%減少しています。社会保障関係経費である扶助費は、子ども手当の見直しなどにより前年度と比べ7.5%減少しています。道路等の社会資本整備に要する投資的経費は、「役場庁舎耐震大規模改造事業」や「町道改良事業」などを計上しています。

また、予算総額の16%余りを占める公債費(地方債の返済に要する経費)は、財政健全化計画の取り組みにより前年度と比べ1.1%減少しています。

歳出(目的別)

「町営住宅新築事業」の完了により、土木費が37%余り、「河野中学校耐震大規模改造事業」の完了により、教育費が22%余り、前年度に比べ減少しています。



今後、雇用の低迷や投資抑制などから税収の増加が見込めない状況や減収などによる深刻な一般財源不足に陥ることが推測されることから、財政状況の当面の改善はもとより、あらゆる財政指標から分析し、将来のまちづくりに踏まえた財政運営に取り組みます。

当初予算

特別会計・企業会計

南越前町には、11の特別会計と1の企業会計があり、特定の事業について独立した予算で事業を行います。

特別会計予算 **39億2,004万3千円** ()は前年度増減額

国民健康保険 12億117万4千円 (5,030万6千円) 南越前町国民健康保険に加入している方の医療費の給付などを行う会計	国民健康保険今庄診療所 2億1,418万1千円 (△3,907万4千円) 今庄診療所を運営する会計	河野診療所 1億819万6千円 (79万1千円) 河野診療所を運営する会計	簡易水道 0千円 (△1億8,099万1千円) 水道事業に統合となり廃止しました。
個別排水処理施設 1,245万8千円 (12万7千円) 個別合併浄化槽を維持管理、運営する会計	農業者労働災害共済 620万1千円 (△798万9千円) 町内で農作業中に災害を受けた方を救済する会計	後期高齢者医療 1億3,785万9千円 (60万7千円) 75歳(一定の障害のある方は65歳)以上の方の保険料などの事務を行う会計	農業集落排水 3億8,797万1千円 (△1,364万4千円) 町内13カ所の農業集落排水施設を維持管理、運営する会計
老人保健施設 1億5,931万4千円 (△539万7千円) 今庄老人保健施設を運営する会計	介護保険 13億414万9千円 (5,639万8千円) 介護が必要なお年寄りなどにサービスを行う会計	ケーブルテレビ 1億2,345万3千円 (299万3千円) ケーブルテレビ施設を維持管理、運営する会計	下水道 2億6,508万7千円 (△106万9千円) 町内2カ所の下水道施設を維持管理、運営する会計
企業会計予算 5億7,698万1千円 ()は前年度増減額	水道事業 5億7,698万1千円 (3億2,773万1千円) 南条地区、今庄地区、河野地区の簡易水道事業の統合により上水道事業として施設を維持管理、運営する会計		



当初予算編成にあたって

平成24年度当初予算の編成は、前年度同様、税込などの一般財源総額の伸びが見込めない状況を踏まえ、平成22年度の決算状況を分析しながら、5つの基本的な取り組み方針を定めました。

★「5つのまちづくり」の施策展開を基本に、住民生活に直結した事務事業の適切な選択と重点配分を行いました。

★一層の行財政改革を推進するために、財政健全化計画、公営企業経営健全化計画の目標達成に取り組みました。

★事務事業についての位置付け、貢献度、優先度、成果、コスト等を分析し、見直しを図りました。

★活用されていない町有財産や分譲宅地などの売却可能資産の処分について再検証しました。

★企業会計を含む特別会計については、独立採算制の原則に基づき、適正な歳入確保と徹底した歳出抑制に努めました。



平成22年度の決算状況

(南越前町の主な財政指標)

●**経常収支比率**(人件費や公債費など経常的経費の占める割合で、財政構造の弾力性を示す率です。)
 (H21) 85・0% ↓ (H22) 86・0%

☆**1・0ポイント悪化**

●**実質公債費比率**(公債費および公債費に準ずる経費の状況を示す率です。)
 (H21) 16・4% ↓ (H22) 16・1%

☆**0・3ポイント改善**

この率が18%を超えると、知事の同意で発行できる地方債は、総務大臣の発行許可が必要となります。

●**将来負担比率**(公債費や職員退職金など将来支払わなければならない可能性のある残高を示す率です。)
 (H21) 96・5% ↓ (H22) 65・8%

☆**30・7ポイント改善**

平成23年度3月補正と平成24年度当初予算の主な事業

住民に優しいまちづくり

平成24年度当初予算

子ども手当 1億8,839万円
地域包括サブセンター設置事業 1,418万円

安全安心して暮らせるまちづくり

平成23年度3月補正予算

安全安心ネットワーク整備事業(基金積立) 5,000万円
今庄住民利用バス購入事業 410万円

平成24年度当初予算

南越前町役場庁舎耐震大規模改造事業 3億507万円
南越前町防災マニュアル作成事業 544万円
安全安心ネットワーク整備事業(基金積立) 1億円
町道道路改良事業(町道鶴沢線道路改良事業など) 1億9,600万円
急傾斜地崩壊対策事業負担金(糠地区など) 590万円
小型除雪機貸与事業 296万円



▲耐震大規模改造を実施する役場庁舎

住民主体のまちづくり

平成24年度当初予算

集落自治振興交付金 742万円
山海里集落支援事業 1,600万円
まちづくり交付金 1,343万円
地区集会所整備事業補助金 499万円

活き活きと働けるまちづくり

平成24年度当初予算

緊急雇用創出事業
公共施設省エネ推進事業 524万円
小学校外国語活動サポート事業 227万円
水田農業活性化事業補助金 989万円
新規就農総合支援事業補助金 360万円
特産品生産奨励事業交付金 1,138万円
農山漁村活性化プロジェクト交付金支援事業 7,730万円
県単漁港修築事業 200万円
企業的園芸確立事業補助金 8,000万円
空き工場等活用助成事業補助金 4,800万円

人と文化を育むまちづくり

平成23年度3月補正予算

湯尾小学校耐震大規模改造事業(校舎・体育館) 2億606万円



▲耐震大規模改造を実施する湯尾小学校

平成24年度当初予算

婚活支援イベント事業 270万円
河野保育園園児バス購入事業 408万円
河野小中学校グラウンド・ナイター整備事業 1億102万円
私立幼稚園(認定子ども園)運営費補助金 1,114万円
南越前町総合型地域スポーツクラブ育成事業補助金 821万円